

- H E M P W E A R -

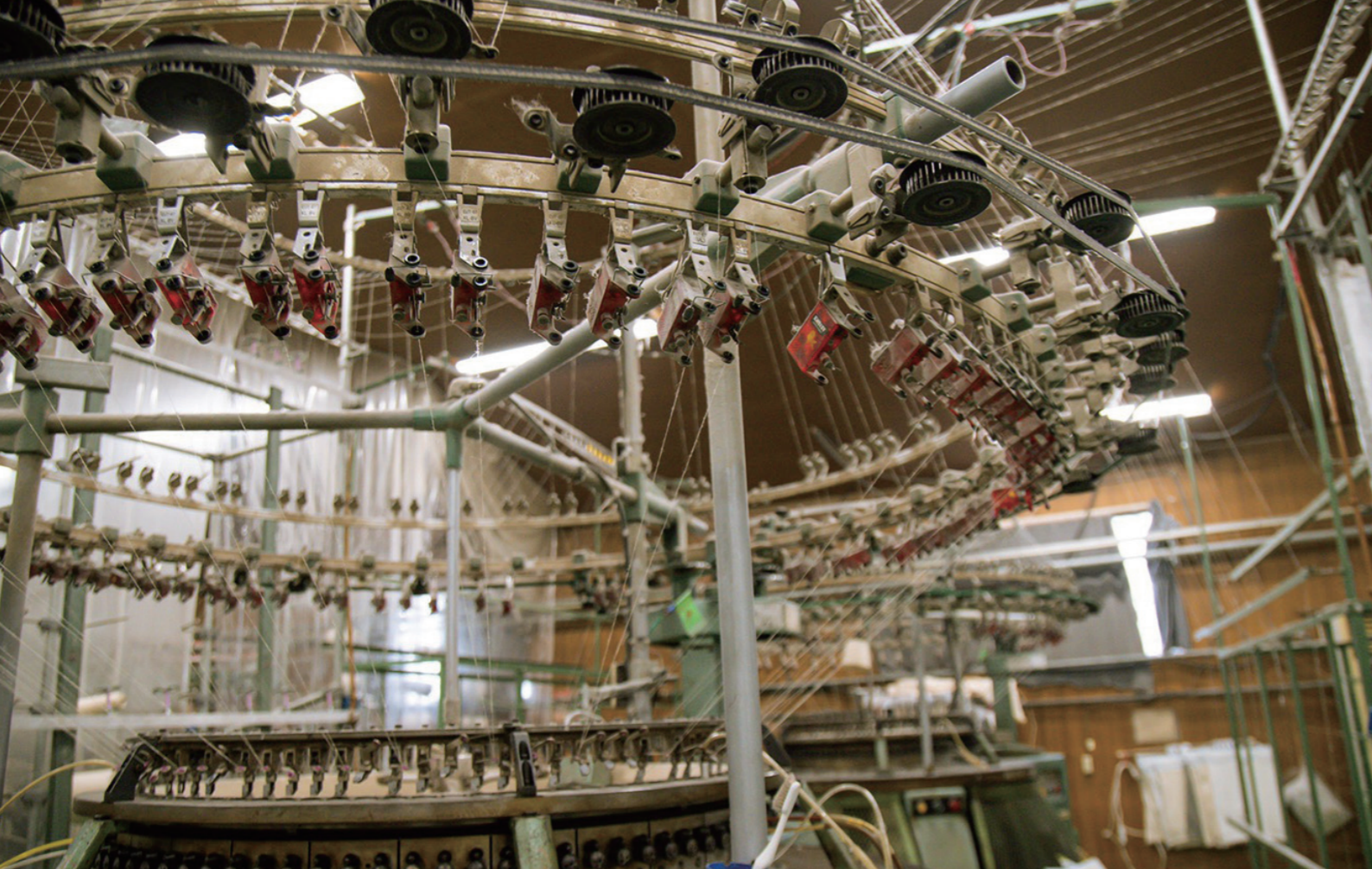
KAZE

Made in Wakayama JAPAN

「風になりたい」

KAZE(ケイズ)は、ローマ字読みで風(かぜ)。海、山、川などの豊かな自然に恵まれた和歌山と仲良く調和している風のように、私たちの創るWEARも、日本はもちろん世界中の人や自然と調和する身近な存在になってほしいという願いを込めて名付けました。

これからは、WEARに自分の意思を反映し、より自分らしいファッションを楽しむことができる時代になっていくと考えています。進化していく個性の時代を支える新しいKAZE(風)をぜひ体感してください。



ヘンプらしさを最大限まで活かした唯一無二の HEMP WEAR KAZE(ケイズ)

日本一のメリヤス産地、和歌山の高品質ニットクオリティが生んだ、
日本で唯一の国産ヘンプ素材ブランクウェアブランド『KAZE(ケイズ)』。



ヘンプ素材の可能性×和歌山ニットの
オリティ
「個」の企業としてだけではなく、深い
歴史と伝統の技を持つ和歌山の繊維業
界などの地場産業をはじめとした、さま
ざまな分野と連携しながら、ものづくり
の現場において新たなアイデアを形にし
ていくことで、地域全体の活性と成長を
目指します。
日本一のメリヤス産地である和歌山県。
その特色を活かして、和歌山に根差した
企業が地域の人と手を取り合い作ったも
のから、和歌山そのものの魅力を日本全
国だけでなく世界に向けてPRしたい。
そんな想いを込めて創りあげる、唯一無
二の HEMP WEAR。MADE IN WAK
AYAMAでイチから創りあげる二貫製造
で、確かな品質の妥協のない一枚をお届け
します。まずはその着心地からお試し
ください。

和歌山ニットの歴史

「あきもよし 紀人羨しも 亦打山行き
来と見らむ 紀人羨しも(麻の姿もよい紀
の国の人羨しいものだなあ。真土山を
行き帰りに見れる紀の国の人、本当に

うらやましいものだ)」という歌が万葉集
に残されているように、かつて和歌山は
麻(麻で作った衣)の産地でした。古く
から日本人のファッションと暮らしを支
えてきた歴史を持ち、近代以降はニット
産業が発展。現代においても着々とその
技術と伝統を深めています。

ニットという、カーディガンやセー
ターなどを思い浮かべる人がほとんどだ
と思いますが、ニットは広い意味での編
んだ生地(総称、ジャージやTシャツ、イ
ンナーやバッグなどもニットのうちに入
ります。和歌山は、全国でも有数のニットの
産地なんです。

和歌山のニット産業は、明治42年に楠
本藤桶がスイスの丸編み機を導入したこ
とから始まったといわれています。大正
には第一次世界大戦を契機に、紀州ネー
ルの起毛加工を応用したメリヤスが飛躍
的に発展。全国一の丸編みメリヤス産地
になりました。昭和に入ると、両面機が
導入され、両面生地の生産が進められて
いきます。

昭和28年には、和歌山ニット工業組合
が設立。東京オリンピックが開催された
昭和30年代には、メリヤスがジャージ、
ニットへと変遷。アクリルを使った、
ジャージ生地と呼ばれる合繊メリヤス生
地が誕生。世界中へ輸出され、爆発的に
人気に火が付いたといわれています。そ
の後、オイルショックや海外の安価な製品
の流入などにより、ニット産業を取り巻
く状況は厳しくなっています。

新しい時代に対応していくため、現在
和歌山のニット業界はマーケティングを
強化し、「個」でなく産地全体で連携しな
がらものづくりをする企画提案型産地
に転換し続けています。



KINARI



首回りは身頃よりも番手を太くしたりストレッチ性を持たせるなど細部までこだわり、洗濯後も型崩れしにくいという特徴があります

■ KAZE-01 7.2oz Hemp SPCotton T-shirt

●綿65%、ヘンプ35% ●厚手生地 (HEAVY WEIGHT) ●天竺 ●5color/5size

[color] KINARI, WHITE, BLACK, SMOKE GREEN, MUSTARD, UMI IRO, RENG

[size] S, M, L, XL, XXL

[price] ¥8,200 (税込)



さとふる



WHITE

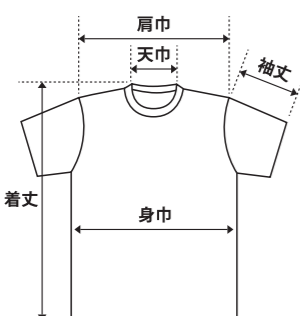
BLACK

SMOKE GREEN

MUSTARD

UMI IRO

RENGA



size	S	M	L	XL	XXL
着丈	66	69	72	75	78
肩巾	42	46	51	56	61
身巾	49	52	55	58	61
袖丈	20	21	22	23	24
天巾	20	20	21	22	23

[ATTENTION]

- 製造ロット間によって、色味や、風合い、製品サイズに多少の差異が生じる場合がございます
- サイズ表の記載は、あくまでも参考の目安としてご使用ください
- 水や汗、摩擦等により多少色落ちや色移りすることがあります
- 天然繊維の為、多少縮みます。タンブラー乾燥はお避けください

ヘンプ35%、綿65%のベストバランスで作るTシャツ 唯一無二の一枚で自分らしさを手に入れる

多機能なヘンプ素材に、ソフトでしなやかな風合いのスーピマコットンをブレンド。ヘンプという素材の良さを最大限に活かすための配合を追求しました。ヘンプ特有の硬さをスーピマコットンでカバーすることによって、ヘンプ100%にもコットン100%にもない、独特の表情と風合いを兼ね備えた、ハイクオリティな生地に。

HEMP WEARとして、プリントを載せやすいことを前提に、多くの人に日常的に愛用してもらえるよう、着心地や耐久性を突き詰めた妥協のない商品が出来上がりました。

天然繊維の自然な表情を生かして仕上げているため、ヘンプの節が見られることもありますが、使っていくうちに徐々にその節は取れ、洗練されたきれいな生地になっていきます。着れば着るほど味が出て、独自の風合いが生まれ、“自分色”に変わっていく。そんな天然素材の良さをお楽しみください。





撮影地／和歌山県和歌山市雑賀崎



機能性と独特な風合い

HEMPは、繊維が細く、表面にひび割れや空洞が無数にある多孔構造を持っています。そのため、水分を素早く吸い上げて拡散し、蒸発させることができます。吸水性・速乾性だけでなく、調温性や調湿性にも優れているので夏は涼しく、繊維に無数の穴があることで空気の層が生まれ、冬は体温を温かく保ってくれます。さらに近年の研究では、紫外線予防、抗菌、消臭などにも効果を発揮することが分かっています。生地としては他の繊維よりも丈夫で、湿り気を帯びるとさらに強度が高くなります。

和歌山から、品質にこだわり抜いたHEMP WEARが誕生。 これからは、より自分らしさが楽しめる時代に



衣類のプリント加工会社を運営して、気づけたからこそ創れる物を届けた。そんな思いのもと、ユーザー目線で理想を追求し生まれたのが、日本で唯一の国産ヘンプ素材ブランド「KAZE」です。

「KAZE」は「HEMP WEAR」です。これからは、誰でも自分らしさを表現することができる自由な時代。多くの方に、もっとオリジナリティを追求していただき、それぞれの新たな魅力を発信していつてほしいと考えています。

「ヘンプ生地を使った日本製のウェアがなかなか見つからない。」

そんな多くの人の声に答えるため、関わりのあるメーカーに問い合わせるも、ヘンプ生地のウェア製作は容易に請け負

てもらえるものではありませんでした。「それなら、イチから自分たちで作ってみたいのでは。」

誰かが作ってくれるのを待つていられない。そう考え、アパレルメーカーのコーディネーターや新たなことに挑戦している和歌山の繊維加工会社の協力を得て、スタートした「HEMP WEAR BRAND」。

妥協を許さず、多くの人の選択肢とともに、クリエイティブの可能性を広げたいという思いのもと、研究に研究を重ねて生まれた、アクティブで自由度の高いヘンプブランドウェアを展開していきます。

※ブランドウェアは無地のままはもちろん、プリントなどの加工にも適したウェア

【Profile】
合同会社ウッドイズ
代表/CEO
辻岡 大樹 TSUJIOKA DAIKI
1987年11月14日生まれ。和歌山県和歌山市出身。地元の大手新聞社である和歌山リビング新聞社の営業マンとして勤務しながら、2013年に仲間とともにウェアブランド「PuffPuffWear™」を立ち上げ。2019年に独立し、「合同会社WAKAYAMA WOODYS」を起業。和歌山市の中心地にプリント専門店「PRINT SHOP WOODYS和歌山本店」を構える。2021年、PRINTABLE HEMP WEAR® BRAND「KAZE」をスタート。2023年1月、和歌山県外初出店となる「PRINT SHOP WOODYS堺店」をスタート。和歌山県外進出に伴って、2023年、会社名を「合同会社ウッドイズ」に変更。
PRINT SHOP WOODYS
<https://printshop-woodys.com/>

KAZEに関わってくださっている方々へのこだわり

製品そのものだけでなく、ロゴやカタログデザイン、写真撮影、ムービーなどプロモーション製作を含めたKAZEに関わるすべてにおいて和歌山にこだわり、信頼のおける製作陣を迎えて一から作り上げています。

環境への配慮とSDGsへの取り組み

石油などの化石燃料の使用削減、木材資源の使用抑制を目指す上で、環境への影響が少ないヘンプの活用への期待が高まっています。ヘンプを原材料として作られる製品は廃棄物を最小限に抑えることができ、地球環境の保全に繋がります。また、生育時に光合成で大量の二酸化炭素を吸収して酸素を供給、栽培時には化学肥料や農薬を必要とせず、環境にやさしい素材として注目を集めています。花房や葉からは薬剤を、種実には油にも用いられ捨てる場所がないといわれており、半永久的に供給が可能なヘンプは、サステナブル(持続可能)で、エシカル(倫理的)な素材で、将来的にもさまざまな可能性を秘めているのです。

【Participants】

MODEL / 伊藤 佑心
PHOTO,MOVIE / Podiee Brown/Sho Takahashi
STYLING / モスラ理髪店、BARBER KARO
OVERLOOKING WEAR PHOTO / suiphotographica 須井 康守
WRITING / SH WRITING 濱田 沙綾
LOGO DESIGN / ハットリ from PuffPuffWear
DESIGN DIRECTOR / 藤澤 哲人(合同会社ウッドイズ)
PRODUCT HOMEPAGE / Hackusha, Inc.

【Cooperation】

株式会社エイガールズ (APPAREL MAKER)

-ALL WAKAYAMA TEAM-

Produced By 合同会社ウッドイズ



